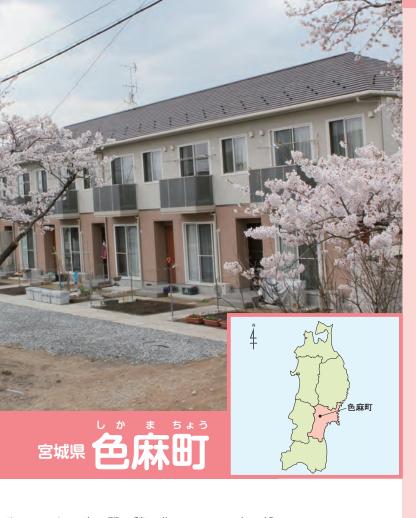
うづくり、強さ、美しさを活かした

〜定住化施策と低炭素型スマートコミュニティ構想の推進



色麻町の概要

の町です。 人口7、400人余りの典型的な農業 色麻町は、宮城県のほぼ中央北西 仙台市から北へ約3㎞に位置し、

羽山系に属する秀峰・船形山や前船形 山などが山岳地帯を形成し、四季折々 積は、109・23㎞。町の西部には奥 北に狭い(約5㎞)くさび形で、総面 に美しい表情を見せてくれます。 地形は、東西に長く(約2㎞) 南

代を通じてこの地が、政治・文化の中 ての記述が見られることから原始・古 す。又、「続日本紀」にも色麻につい や円墳、さらには群集墳など学術的に 心地であったことが推測されます。 も貴重な遺跡が数多く発見されていま 色麻町の歴史は古く、前方後円墳

町民にとって暮らしやすく町を訪れる 3月に策定した第四次長期総合計画で められる新しい価値と捉え、平成23年 魅力であり、これからの社会全体に求 の「イナカ」なところが本町の最大の いの精神が今なお息づく、良い意味で づくりを推進しています。 人にとっても心地よさが体感できる町 したまちづくり」を基本理念として、 「イナカの良さ、強さ、美しさを活か

少子化対策と定住化

の充実、中学卒業までの医療費を無料 おり、人口増を伴う少子化対策が重要 到来により本町でも人口減少が進んで ことができるよう保育環境や学童保育 と捉え、子どもを安心して生み育てる しかしながら、少子高齢化社会の

色麻町では、暮らしの中に支え合

かっぱのふるさと色麻町 「かっぺいくん」

▼定住促進団地



ることなどを入

で譲渡するというものです。町営住宅





ことなどを入居条件としたハイグレー 平成21年度には、小学生以下のお子様 様々な支援事業を実施してきました。 ど地区や町の行事に積極的に参画する 化するなど、他の自治体に先駆けて 会などのレクレーションや道路清掃な をお持ちの町外在住者に限定し、運動

なっており、地区や町の行事に参画す そのうち小学生以下の子どもが46人と 宅事業を始めました。募集とほぼ同時 格の半額程度で賃貸する地域活性化住 ド賃貸住宅を30戸整備し、近傍家賃価 入居しました。入居者総数は106人、 に満室となり、若い夫婦世帯30世帯が

団地事業を始めました。この事業は、 貸契約した町有地に2年以内に住宅を 外在住者で、地区や町の行事に積極的 に、小学生以下のお子様をお持ちの町 地域活性化住宅事業の入居条件と同様 建築し、8年間住めばその土地を無償 に参画することなどのほかに、無償賃

過し子どもたち ます。3年が経 果が上がってい 性化に一定の成 地区や学校の活 したことから、 夫婦世帯が入居 ることや、若い 居条件としてい 度までに全区画に住宅が建築され、入 区画造成し募集したところ、平成25年 跡地に一区画100坪程度の宅地を6 名となり、地域活性化住宅と同様に地 居者数は23名でその内子どもの数は12 域の活性化に大きく寄与しています。

平成23年度には の第2弾として 見せています。 らなる賑わいを 56人となり、さ の数も10名増え 定住化施策

> の整備 無線による情報通信施設

ることができました。 や災害情報を昼夜を問わず発信し続け 報伝達手段として住民同士の情報交換 町の有線放送設備は、町内の有効な情 災により、電気、水道、通信等のライ フラインが未曾有の被害を被る中、本 成23年3月11日に発生した東日本大震 広い広報活動を行って参りました。 話機能に加え、行政・防災情報など幅 電話である有線放送設備を整備し、 本町では、昭和30年代より地域内

町有地を無償譲

渡する定住促進

要となる部品も既に製造中止となって み、アナログのため定期的に交換が必 装置などの有線放送設備は老朽化が進 しかしながら、役場内の自動放送

◀役場庁舎屋上に設置されたW−MAX基地局



▼W−MAX基地局

どの情報伝達手段を確保し、安心安全 設を整備し、町民への行政・災害時な 補助事業を導入した新たな情報通信施 なまちづくりを図ることとしました。 あります。そこで総務省及び防衛省の おり、充分な維持管理が難しい状況に MAXと呼ばれる高速無線通信の基 新たに整備する情報通信施設はW

> のです。 町からの情報を瞬時に住民に届けるも テム(Jアラート)をはじめ、国や県 配備し、電話機能や全国瞬時警報シス 防団員にタブレット端末や一P端末を 備するもので、各世帯や行政区長、消

で無線通信ができる環境を整

も町内での通信は確保される町独自の Tなどの通信事業者の回線が断線して このシステムは、災害などでNT

地局を町内6カ所に設置し、町内全域

り整備を進めているところです。 集会所等に設置するタブレット端末や いる6カ所の基地局と役場庁舎内のセ 無線網です。総務省の補助で整備して ―P端末については防衛省の補助によ ンター設備は完成し、公共施設や地区

26年度の2カ年で全世帯に順次配備す ることとしており、住民の皆様への供 いては、防衛省の補助により、平成25 各ご家庭に配備する一P端末につ

定です。 用は平成27年度から開始する予

将来的な活用方策については、 分野での活用が期待されます。 福祉分野や農業分野など様々な 通信が可能になるため、今後は、 らず、映像による双方向の情報 スになるようです。音声のみな るのは、全国的に初めてのケー 治体がこのような施設を整備す するもので、総務省によると自 が、無線局の免許を取得し運用 線でネットワークするものです ギガ帯の電波により町全域を無 MAXと呼ばれる周波数2・5 この情報通信施設は、 W

要になることから計画的に進めること それぞれアプリケーションの構築が必 としています。

活用事業バイオマスエネルギー

があります。この農場から200t 採卵鶏飼育数250万羽の大規模農場 色麻町には昭和40年代に立地した

ておりました。
日(73、000t/年)の鶏糞が恒日(73、000t/年)の鶏糞が恒

町全域で5日~7日間におよび、生活東日本大震災による広域停電は本

者にとっては生命に関わる深刻な状況をきたしました。特に高齢者、病院入をきたしました。特に高齢者、病院入をきたしました。特に高齢者、病院入をきたしました。特に高齢者、病院入をきたしました。特に高齢者、病院入

に陥りました。今回の震災と震災に伴うの震災と震災に伴うの震災と震災に伴うで、住民の命を守る」という行政の第一義という行政の第一義という行政の第一義の目的のために不可の目的のために不可の目のが、化石燃料や原発に頼らない電気エネルギーを確保する必要性を痛感しました。

として鶏糞を原料に として鶏糞を原料に として鶏糞を原料に メタンガスを発生さ せ発電し、農場や一

> タン発酵の阻害物質であるアンモニア 時間当たり2、000kの電力が発電 2001/日の鶏糞を処理することで た。鶏糞は窒素分を多く含むためにメ 町内公共施設や一般家庭等に供給され 給するという構想を検討しています。 いため、ガスを採った後の残渣液の処 加えアンモニアを希釈する方法しかな た。そのため従来のメタン発酵は水を が発生しメタン発酵を阻害していまし までメタン発酵に利用できませんでし ことにもなります。鶏糞は、メタンガ から地球温暖化防止対策」を推進する れば「電力の地産地消」になり「地域 されます。これは全世帯(2000世 ス発生量の多い未利用資源ですがこれ の電力消費量を超える発電量で、

バイオマスエネルギー活用事業に取り になる技術が開発され実用化されてい ます。町では、「安心安全な町づくり の推進」と、「地域から地球温暖化防 の推進」と、「地域から地球温暖化防 の推進」と、「地域からアンモニアを 理に大きな経費が必要となり普及の足

かせになっていました。

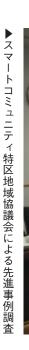
組んでいます。

また、バイオマスエネルギーによる野全域を無線によりネットワーク化する情報通信施設事業と組み合わせることにより、各世帯等の電力消費せることにより、各世帯等の電力消費量をリアルタイムで把握することが可能になることから、低炭素型スマートによっこティ構築の可能性まで検討したいと考えています。

策定したいと考えています。 策定したいと考えています。

を展開してまいりたいと考えています。体も備えるべく、住民や議会、更には体も備えるべく、住民や議会、更には能なことがおこりうることに地方自治能なことがおこりうることに地方自治

(平成25年3月4日付第2831号)



大自然と明治の風景に彩られたまち

~「明治百年通りにぎわい創りプロジェクト」の推進にむけて~



小坂町の概要

があり、日本でも有数の自然に恵まれ の特別名勝・天然記念物に指定されて 流である小坂川が流れ、北東部には国 ています。町の中央部には米代川の支 なっています。また、町土の約7割が 盆地特有の内陸型で、積雪寒冷地と ほぼ中央に位置しており、気候は山間 北三県(秋田県・青森県・岩手県)の た地域です。 いる十和田八幡平国立公園の十和田湖 森林であり、多くが国有林で占められ 小坂町は、秋田県の北東端、北東

201・55 愉となっています。 境界が平成20年12月に決定し、現在は 境界が決まっていなかった十和田湖の 面積は、明治4年の廃藩置県以来、

> 歴史的背景:鉱山とともに 歩んできた町

できました。 に小坂鉱山が発見されて以来、経済や 文化も鉱山産業とともに発展し、明治 初期より鉱山の町としての歴史を歩ん 当町は、文久元年(1861年)

循環型産業として、発展を続けていま へ転換が図られ、世界的視野での資源 業技術を活用し、環境リサイクル産業 坂町の経済に大きな打撃を与えました。 内の鉱山は統廃合や閉山が相次ぎ、小 な円高や鉱量の枯渇等により、小坂町 現在は、古くから培われてきた鉱 しかしながら、昭和6年代の急激

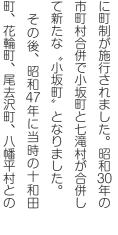
山が合併して小坂村になり、大正3年 治21年の市町村合併で小坂村と小坂鉱 今の小坂町が誕生するまでには、

小坂町町章



◀明治41年頃の小坂町全景





市町村合併(現鹿角市)や、平成15年

討されましたが、いずれも合併しない の鹿角市や大館市との市町村合併が検

なっています。平成13年度には環境省 どの自然とが調和した癒しの空間と 歴史文化と、季節ごとの美しい花々な て町民が手作りで整備してきた〝明治 文化財である、康楽館、や、小坂鉱山 百年通り〟は、鉱山文化がもたらした です。明治時代の小坂町をイメージし 事務所〞等の歴史的建築物の保存活用



「康楽館」和洋折衷の木造芝居小屋としては日本最古

門」、を受賞しました。 省から、手づくり郷土賞 [地域整備部 り組んできた事業が評価され国土交通 らに平成18年度には町民が手作りで取 景観大賞が美しいまちなみ賞がさ 成17年度には国土交通省より都市 から、かおり風景100選〟に平

ます。その中でも特に力を

入れてきたのが国指定重要

さらなる発展に取り組んで

く町としての特色を活かし、 は鉱山の歴史・文化が息づ ことを選択しました。現在

交流人口拡大に向けた課題

口を基本として町の振興策を考えるこ が年々減少していることから、定住人 より労働者層が減少し、町の定住人口 現在の小坂町は産業構造の変化に



▲ 明治38年に建設された「小坂鉱山事務所」

けることが喫緊の課題となっています。 を図り、地域の雇用・経済活動に結びつ をもたらした東日本大震災の影響等に きましたが、国内全体に未曾有の被害 光による町内交流人口の拡大を図って 館、、小坂鉱山事務所、を核として観 和田湖、や国指定重要文化財の、康楽 とは非常に難しい状況にあります。 このような現状から、交流人口の拡大 より交流人口は大きく落ち込みました。 既存の観光資源である国立公園、十

した新たなにぎわい創出へ 旧小坂鉄道の利活用を核と

間に全長22・3㎞で開通し、明治42年 には小坂鉄道株式会社の発足とともに 般運輸営業が開始され、鉱山の発展 小坂鉄道は明治41年に大館・小坂

とともに歴史を刻んできました。

が休止となり、ついに平成21年4月1 年の節目となる平成20年に貨物の運行 用者が減少の一途をたどり、永年にわ に廃止されました。次いで開業100 れてきた旅客部門が平成6年9月30日 たり地元住民の交通手段として親しま しかし、車社会の到来とともに利

日をもって、その長い歴史 に幕を閉じました。

駅保存活用基本計画報告 平成23年3月には を行いながら模索を続け、 で隣接する大館市とも協議 せんでした。その後も沿線 ましたが、実現には至りま の利活用が望ましいとなり 書では、鉄道試験線として りまとめました。調査報告 年3月には調査報告書を取 月に小坂鉄道利活用庁内検 を始めました。平成20年12 として活用するための検討 小坂鉄道を新たな観光資源 で廃線が見込まれた時点で 討会議を発足させ、平成21 町は平成21年4月1日 泊小坂

ジェクト〟を策定しました。 せた〝明治百年通りにぎわい創りプロ 源と旧小坂鉄道の観光活用を組み合わ 充実化を図り、最終的に既存の観光資

月25日に実施された秋田県知事へのプ までの5年間で鉄道関連施設を中心と 援が決まりました。都市再生整備事業 と合わせて平成24年度から平成28年度 未来づくり協働プログラム〟として支 レゼンテーションにより計画が認定さ このプロジェクトは、平成24年12 県の交付金事業の、秋田県市町村

至りました。 創出基本計画書 るが明治百年通りにぎわい のプロジェクトの原形とな を図り平成23年10月には今 の完成に

追加する形でソフト面での る『都市再生整備事業』に ら一部先行して整備が始 創出班〟を創設し、課題解 まった国の交付金事業であ としました。平成24年度か 決へ本格的に取り組むこと 産業課へ新たに゛にぎわい 成24年4月から役場の観光 流人口の拡大へ向けて、平 この計画を基にした交



多くの鉄道ファンや子供達でにぎわう「小坂鉄道まつり」

してます した観光資源の整備をしていくことと

体験型交流旧小坂鉄道を活用して

鉄道まつり〟を行い、魅力を発信し続 年12月に立ち上がりました。毎年10月 Ŋ には、鉄道の日、に合わせて、小坂・ によって自主的な保存活動が湧き起こ 廃線となった小坂鉄道は愛好家等 小坂鉄道保存会準備室が平成21

を作成、さらに見直し

りでは体験型として初めてトロッコ乗 車体験を行いました。また、明治百年

気軽に楽しめるレールバイクの運転体 通り沿線では、子供からお年寄りまで ゼル機関車内の見学、駅構内のガイド

小坂・鉄道まつりは駅構内でディー

付き案内のほか、平成24年の鉄道まつ

けてきました。

◀レールバイクの運転体験



プレオープン 鉄道レールパーク 平成25年10月小坂 きな反響をいただきました。 体験を開催したところ、大 展示やレールバイクの運転 協賛イベントとして車両の ますが、平成24年に初めて

成26年6月1日にグランド

坂鉄道レールパーク」が平

12月31日まで秋田県におい 平成25年10月1日から

パーク〟としてプレオープンイベント 2014」を行い、*小坂鉄道レール 14 が開催され、この期間内の10月13日と て大型観光キャンペーン、秋田DC を行いました。 日には「小坂・鉄道まつり

> グランド 小坂鉄

> > てください。

保存・活用を図るため、「小 線となった小坂鉄道を産業遺産として、 100年の歴史を刻んだ小坂鉄道。廃 小坂町の発展に大きく貢献し、

います。 オープンしました。

験メニューを開発し、小坂 町の、おもてなし、を提供 お立ち寄りの際には是非、 る交流人口の拡大をめざし 十和田湖や明治百年通りの んでいただける充実した体 て、より多くの皆様に楽し してまいります。北東北へ 今後は小坂町内におけ

> 新たな小坂町の〝にぎわい〟を体感し 景観、小坂鉄道の雄姿をご覧いただき

小坂町長 細越 満

(平成25年4月1日付第2835号)

月の第2土日には毎年 デ カシアの花』が咲き誇る6

カシアまつり、が開催され

見を多数いただきました。

また、町の花であるデ

整備に向けて来場者へアン 験を行い、今後の本格的な

ケートを実施し、貴重な意

れ、感動の声が寄せられて の運転体験です。オープン れていたディーゼル機関車 以降、多くの方々が体験さ 大の目玉は、実際に使用さ このレールパークの最

▶小坂鉄道レールパークオープニングセレモニー

現地レ

八菜丸登場! 憩えるわが町を PR



かな水と自然に包まれた八千代町は

園芸を主体とした純農村地帯として発 恵まれた自然条件のもとで、蔬菜

目的八千代町の概要及び整備の

2万3500人の緑豊かな農村地域で 全体の64%を農地が占める人口約 は59・1㎞、概ね平坦な土地柄で、町 あります。町域は南北に長く、総面積 から6㎞圏内車で約1時間半の距離に 東平野のほぼ中央に位置し、首都東京 八千代町は、 茨城県の西南部、 関

峰筑波山を望み、晴れた朝には、遙か 流れ、中央を山川が貫流し、彼方に名 の銘柄産地指定を受けています。 ト系のメロンの栽培も盛んで、梨は県 も白菜は全国一の生産量を誇り、ネッ 県内でも有数の園芸産地です。なかで 北方に日光連山を眺望する、そんな豊 町の東を鬼怒川、南に東仁連川が

> 価格低迷等、農業を取り巻く現状には の波におされ兼業化が一段と進行し、 展してきた町ですが、最近では都市化 厳しいものがあります。 後継者不足や輸入などによる農産物の

供するため、地元住民と都市住民との の理解を深め、更に平地林の保全・活 Rによるイメージアップを図り、農業 産品の開発を通じて、都市住民へのP レッジ」を整備しました。 交流拠点として「八千代グリーンビ 用による健康増進、生涯教育の場を提 体験の場を整備することにより農業へ ズを先取りした新鮮な野菜の提供や特 このような状況の中で、消費者ニー

八千代グリーンビレッジ

となっています。 林を活かした約8kmの敷地の中に、次 に紹介する施設が整備された農村公園 「八千代グリーンビレッジ」は平地

「憩遊館(総合交流ターミナル施

ご当地キャラクター

「八菜丸」

を物の紹介やPRを行い、各種イベントの受け入れを行うなど八千代グリートの受け入れを行うなど八千代グリートの受け入れを行うなど八千代グリーンピレッジの中枢施設として平成9年にオープンしました。宿泊施設やキャンピレッジの中枢施設として平成9年にオープンしました。宿泊施設やキャンピレッジの中枢施設として平成9年の出来る体験林などの公園部分と、温泉のある憩遊館や農産物加工施設で構象のある憩遊館や農産物加工施設で構象のある憩遊館や農産物加工施設で構象のある憩遊館や農産物加工施設で構象のある憩遊館や農産物加工施設で構象のある憩遊館や農産物加工施設で構定があり、ふるさと温泉として町外外の場合という。



▶ようこそ八千代グリーンビレッジへ!

ば処などがあります。
は処などがあります。
は処などがあります。
は処などがあります。
は処などがあります。
は処などがあります。
は処などがあります。
は処などがあります。
は処などがあります。

「農産物加工施設」は、農産物の加工体験を行うことができます。の加工体験を行うことができます。の加工体験を行うことができます。の加工体験を行うことができます。

ます。

まれてバーベキューやキャンプが楽しめの観察を楽しんだ後は、自然の緑に囲ら然体験林で、野鳥のさえずりや昆虫自然体験林で、野鳥のさえずりや昆虫

ます。れ、ゆっくりと農村の自然を満喫できれ、ゆっくりと農村の自然を満喫でき

人々を迎えています。
した、「飛翔」のモニュメントがあり、した、「飛翔」のモニュメントがあり、
翼を天に向け羽ばたこうとする様を表

(小さな庭の意味)

都市と農村をつなぐ滞在型市民農

▲グリーンビレッジでグランドゴルフを



で消費者ニーズを踏まえた生産体制を 地域ぐるみで都市住民との長期交流活地域ぐるみで都市住民との長期交流活地域ぐるみで都市住民との長期交流活地域ぐるみで都市住民との長期交流活動を通して、八千代の「農」を都市住民に周知させ、産地直売への対応などで消費者ニーズを踏まえた生産体制を推進し、地元農業の振興と農村の活性推進し、地元農業の振興と農村の活性を図っていきます。

プランを実現します。安全を確保し、「食」と「農」の再生える関係を築くことで「食」の安心、また、農村と都市との間に顔の見また、農村と都市との間に顔の見



▼天然温泉「やちよ乃湯」の露天風呂



▶自然の緑に囲まれてバーベキュー大会

備を備えています。 備を備えています。 備を備えています。 のウには菜園約100㎡、芝生や花 画の中には菜園約100㎡、芝生や花 画の中には菜園約100㎡、芝生や花 かとがあり、ラウベはエアコン・キッ はなどがあり、ラウベはエアコン・キッ から、1区画270㎡、ラウベ20㎡(小 を備えています。

都市住民と地元住民の親戚づきあいの農村の歴史・文化などの助言を通して、物の栽培指導、加工技術、栽培技術、物の栽培指導、加工技術、栽培技術、



▶平成16年に開設された滞在型市民農園・

ような交流が行われています

かに収穫祭が行われています。教室等を定期的に開催し、秋には賑や作物栽培巡回指導や、収穫体験、加工農業指導のボランティアによる農

八千代発美味しい食文化

の主要な食料生産基地となっています。の主要な食料生産基地となっています。野菜を中心に、稲作、果樹、畜産す。野菜を中心に、稲作、果樹、畜産はどの都市近郊型農業により、首都圏の主要な食料生産基地という立地条件



の操作指導 ▶ボランティア「田舎の親戚」による管理機

・白菜

当町の美味しい食べ物を紹介します。

秋冬白菜と春白菜に分けられ、秋冬白菜は、霜に当たって繊維が柔らかを白菜は、葉の糖分が増えるため、甘味いんわりしているのが特徴で、生のまいんわりしているのが特徴で、生のままサラダなどでも美味しく食べられます。 漬物や鍋料理に適した「菜黄味」があげられます。

・メロン

5月から7月にかけて春メロンと5月から7月にかけて春メロンとして、プリンス、キンショー、ホームを徹底して栽培されています。中でもするメロンですので、お土産などにもするメロンですので、お土産などにもするメロンですので、お土産などにもするメロンですので、お土産などにもするメロンですので、お土産などにもするメロンですので、お土産などにもするメロンですので、お土産などにもするメロンが栽培されています。中でもであれています。9月から10月にかけた者が高く、肉質のしっかりした日持ちいます。9月から10月にかけた者が高く、肉質のしっかりした日持ちが高く、肉質のしっかりした日持ちが高く、肉質のしっかりした。

肥土 梨

みずみずしく、県の銘柄産地にも指定いっぱいに浴びて育った梨は、甘くて岸の肥沃な沖積土で、清らかな陽光を肥土という名のとおり、鬼怒川沿

きづき、新高が栽培されています。には幸水、9月には豊水、10月にはあ「あくと梨」の産地であります。8月されています。また、県内では唯一の

· 米

に優れる「こしひかり」が主流です。 に優れる「こしひかり」が主流です。 米の粘りが強く食味田園地帯は農作物収穫総面積の約4%の場がも盛んで、遥かに広がる黄金色の作りも盛んで、遥かに広がる黄金色の

・その他の加工品、特産品

以手代地区農畜産物生産流通対策 の菜プロジェクトを企画しました。冬 白菜プロジェクトを企画しました。冬 が旬の「白菜キムチ鍋」は、町内の白 が旬の「白菜キムチ鍋」は、町内の白 なっており、家庭においても冬場の名 なっており、家庭においても冬場の名 なっており、家庭においても冬場の名 なっており、家庭においても冬場の名 なっており、家庭においても冬場の名 なっており、家庭においても冬場の名 なっており、家庭においてもりと なっており、家庭においても冬場の名 なっており、家庭においてもりと なっており、家庭においても冬場の名 なっており、家庭においても冬場の名 なっており、家庭においてもりと なっており、家庭においてもりと なっており、家庭においてもりと なっており、家庭においてもりと なっており、家庭においてもりと なっており、家庭においてもりました。冬

います。 工し、憩遊館直売コーナーで販売して元の白菜や大豆を農産物加工施設で加元の白菜や大豆を農産物加工施設で加

を活かしたコクのある天然醸造醤油なあるうどん、恵まれた気候風土と水質また、手作りの干し納豆やコシの

ど、ふるさとの味が数々あります。 八千代ワイン

ワイン祭りを開催し、憩遊館直売コー 25年度は1700㎏を収穫、11月には 代ワイン「夢」と名付けました。平成 ナーで限定販売しました。 内のワイナリーで醸造瓶詰めし、八千 植しました。平成24年から常陸太田市 ジ会が、ワイン品種「富士の夢」を定 平成2年に八千代ワインチャレン

クター「八菜丸」登場八千代町農産物応援キャラ

町の魅力を全国に発信していきます。 ターです。今後は、白菜はもちろん町 めに、平成24年に誕生したキャラク の応援と八千代町を全国にPRするた 菜をモチーフにし、八千代町の農産物 農産物全体の応援団長として、八千代 八千代町が生産量日本一を誇る白

> ジで、「丸」の3文字を組み合わせま 白菜の「菜」、丸く立派な白菜のイメー 名前の由来は、八千代町の「八」

僕のプロフィールを紹介します。 身 地 八千代町内の畑

別

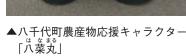
誕 性 出

生 格 日 野菜のように、愛情に溢 農家が丹精込めて作った 11月7日(いい菜の日)

れています。

嫌いなもの 好きなもの 新鮮な農作物

応援してください。 目指して頑張りますので、皆さんぜひ 2013」にエントリーしました。「八 もらえるように、一つでも上の順位を 八千代町を少しでも多くの方に知って 菜丸」は今回が初参加となりますが、 僕は、「ゆるキャラグランプリ



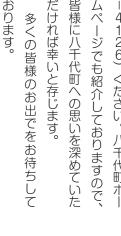
未来への発信

部会、教育文化部会、健康づくり部会 を進めるため、地域コミュニティを牛 が懸念されていますが、町民の自立と 相まって事業活動の停滞やマンネリ化 織体制が固定化され、組織の高齢化と 活動が展開されて来ました。近年は組 立され、生活環境整備部会、 運営するコミュニティ推進協議会が設 かしたまちづくりが行われています。 連帯に支えられた、活力ある町づくり によりさまざまな話し合い活動や実践 本町は、特色あるまちづくりとし 昭和59年から各地区に住民の自主 産業振興

願いします。 図っていくための学習会や事例研究会 キッテ頑張ります。どうぞよろしくお の農産物応援キャラクター「八菜丸」 の開発や更なる都市と農村交流の推進 活力と将来性に満ちた農業の振興を メージアップのために、ますますハリ わが町をPRしていきます。八千代町 て、都市住民との交流を通じ、憩える レッジやクラインガルテンを拠点とし などを目指します。 八千代グリーンビ を開催し、新たな特産品・ブランド品 今後は、これらの組織を活かして、 何処にでも出かけて行き、町のイ

皆様に八千代町への思いを深めていた ムページでも紹介しておりますので. 軽にお問い合わせ (☎0296-48 度により管理運営をしております。 八千代町ふるさと公社が指定管理者制 ンガルテンなどの施設については、 だければ幸いと存じます。 -4126)ください。八千代町ホー 八千代グリーンビレッジ・クライ

(平成25年10月21日付第2857号) 八千代町長 大久保 司



現地レポート

どらまちっく日本海、良寛さんの心の町 ~恵まれた自然と歴史のなかで 安全・安心に暮らせるまちづくり~



はじめに

まれました。一方、駅前地区は、南北と内陸部の駅前地区に大別でき、海岸地区は、江戸時代に佐渡からの金銀荷地区は、江戸時代に佐渡からの金銀荷港が連なっています。また、生涯において寺を構えず無一物に徹し、清貧の思が連なっています。また、生涯において寺を構えず無一物に徹し、清貧の思想を貫いた聖僧「良寛」もこの地で生思を貫いた聖僧「良寛」もこの地で生出雲崎は日本海に面した海岸地区出雲崎は日本海に面した海岸地区出雲崎は日本海に面した海岸地区出雲崎は日本海に面した海岸地区

れています。村として先人の功績も大きく受け継がの史跡が残されており、戦前は教育の朝時代の古戦場や戦国時代の城址など

町の産業構造は、第1次産業では、稲作農業と漁業が中心で、農業では、稲作と酪農が主体となっており、第2種兼と酪農が主体となっており、第2種兼また、漁業は過去5年間の平均で年間をに、漁業は過去5年間の平均で年間を除いて事業規模は小さいものばかりです。産業別就業者の割合は、現在でです。産業別就業者の割合は、現在では、5割以上が第3次産業への就業者は、5割以上が第3次産業への就業者は、5割以上が第3次産業への就業者は、5割以上が第3次産業への就業者となっています。

を立上げ、合併の道を模索しましたが、後、平成15年7月に合併協議会(法定)生出雲崎町として誕生しました。その生出雲崎町は、昭和32年に内陸部の西越当町は、昭和32年に内陸部の西越

出雲崎町町章



◀妻入りの街並み



立の道を歩むことになり、現在に至っ 翌年11月に協議を終了し、当面は、 É

ております。

す。 は、 は5、000人ほどとなり、高齢化率 12、000人だった人口が、現在で 課題であり、昭和の合併当時は しかしながら、人口減少は深刻な 36・2%となっている過疎地域で

を後世に伝えるために 魅力あふれる出雲崎の歴史

かつて越後の海岸線に沿って東西

街道として宿場町が多数点在していま 戸時代、東海道や中山道に次ぐ重要な れた「北国(ほっこく)街道」は、江 に伸び、佐渡から江戸へと金銀が運ば

街並みが日本一の長さに渡って形成さ 税金は間口の広さで取っていたため、 なにぎわいをみせました。この当時の 間口が狭く奥行きの長い「妻入り」の であった出雲崎はその要所として大変 とりわけ江戸幕府の直轄地「天領.

存するため、妻入りの形状の建築物の 町では、この妻入りの街並みを保

> ています。 増改築や新築に助成金を出すなどし

23年までで346点を数え、町の宝 いています。このスケッチ画は平成 街並みのスケッチ画を描いていただ みをスケッチする合宿活動」として、 毎年出雲崎町に来ていただき「街並 日本画科の大学院生・院卒業生から となっています。 また、昭和62年から東京藝術大学

出雲崎は平成16年の新潟・福島豪

中越大震災、平成19年の中越沖地

向けて情報発信

観光資源を活用して全国に



▶街並みスケッチ画

ビュー曲「海雪」が大ヒットし、出雲 するなか、演歌歌手ジェロさんのデ 震と立て続けに災害に見舞われました。 これらの災害からの復旧・復興に奮闘 平成21年にジェロさんに ました。このことが縁で、 出雲崎を元気づけてくれ 崎の名が全国的に広まり、

全国に広めるため、 町の観光大使へ就任して 雲崎おけさ大使」へ就任 歌手剣持雄介さんに 民謡「出雲崎おけさ」を で古くから唄われている 地と言われている出雲崎 を全国にPRしていただ いただき、現在も出雲崎 また、「おけさ」源流の 民謡 出

イベントに出演していた さんからは町で開催する ジェロさんや剣持雄介 していただいています。

▼毎年開催される「出雲崎おけさ」の全国大会 ▼イベントでライトアップされた「夕凪の橋」







人口減少に歯止めを ―定住促進に向けての施策

んでいただいています。

そして、町の各種イベント会場と

だいており、多くの観光客などに楽し

平成23年、若者向けの町営住宅を建築 しました。 町では人口増加・定住促進のため、

者が40歳未満かつ40歳未満の配偶者が る意思を持って転入する者」で「申込 戸建て3棟で、入居条件を「定住す この町営住宅は、新築の3LDK

した。

恋が成就するといわれ、いつしか「恋 この橋の欄干に鎖を結び鍵をかけると いといわれる夕日を見ることができ、 ある「夕凪の橋」からは、世界一大き なる道の駅「越後出雲崎天領の里」に

人たちの橋」と呼ばれるようになりま

同居する者」または「配偶者と中学生 き、定住していただくための支援とし 円を減額することで、子どものいる世 以下の子が同居すること」などとしま て、入居から10年以内に購入される場 帯が入居しやすい設定にしました。ま 人では1万円、3人以上では1万5千 に扶養する子が1人いると5千円、2 した。家賃は月額4万円に抑え、さら 将来この住宅を購入することもで



▶若者向け町営住宅の見学会

(平成24年4月16日付第2797号)

出雲崎町 総務課企画係

購入費に充てるものとして、 の建設を行いたいと考えております。 合には、それまで納めた家賃の一部を 効果等を検証しながら今後の町営住宅 応募者の中から3世帯を決定しました。 込者が募集数を大きく上回ったため、 市町村や、県外からも応募があり、申 150万円の支援金を支給することと しています。この住宅の募集には周辺 町では、今回の町営住宅の評判・ 最高

おわりに

町の文化や歴史を理解し関心を持って うという施策を展開し、恵まれた自然 外の方に対しては、まずは、出雲崎町 もらうとともに、地域文化の振興を通 まちづくり」を進めたいと思います。 感じてもらい、最終的には住んでもら の名前を覚えていただき、次に訪れ、 じて町の良さを理解していただき、町 口の増加を目標とし、町民の方からは イメージを想像できたでしょうか。 たが、おぼろげながらも、出雲崎町の と歴史の中で「安全・安心に暮らせる 町では、人口減の歯止め、定住人 ここまで町の取組みを紹介しまし

現地レ

若狭町と東京をつなぐ ~交流人口増加と定住促進へ



若狭町 狭町 福井県

が数多く点在し、国道303号は、か さかのぼり、「縄文遺跡」や「古墳. 歴史は1万年以上前の縄文時代にまで 狭町環境宣言」を制定しました。 くことを目指し、平成18年3月に「若 の自然を守り活かし、後世に伝えてい 方で歴史を紐解くと、この地の

はじめに

世帯の小さな町です。 月31日に2つの町の合併によって誕生 南は滋賀県に面しており、平成17年3 方のほぼ中央に位置し、北は日本海 ∪た、人□16、045人、4、998 若狭町は、福井県南西部の若狭地

まれています。 前川」といった素晴らしい水資源に恵 に選定された「瓜割の滝」や「熊川宿 美しい河川「北川」を始め、名水百選 地に登録された「三方五湖」、近畿 平成17年11月にラムサール条約温

このように豊かな水環境、 ・山や里

> れています。 国の伝統的建造物群保存地区に指定さ 道に沿って栄えた宿場町「熊川宿」は、 として多くの物や文化が行き交い、

和ませてくれます。 にかけて梅花が見事に咲き誇り、心を 五湖畔には、多くの梅林があり、春先 を誇る「福井梅」の発祥地である三方 ると多く、日本海側では最大の生産量 の従事者が11・7%と全国平均に比べ 産業構造としては、第1次産業へ

輝きと優しさに出会えるまち

ら、基本計画を見直した後期計画とし 年度に策定しました。若狭町総合計画 針を示した「若狭町総合計画」を平成18 変化する中、町を取り巻く環境も変化 輝きに出会えるまち」と定めています。 は、平成19年度~28年度までの10年間 を計画期間として、将来像を「優しさと そうした中で、社会情勢が刻々と 若狭町では、まちづくりの基本方 新たな課題も発生してきたことか

若狭町町章



つて日本海と畿内を結ぶ「若狭街道!

23~28年度)を策定しました。て、「若狭町まちづくりプラン」(平成

本戦略を設定しています。 進」と「住民自治の推進」の2つの基

次世代の定住促進

基本戦略のひとつである「次世代を住促進」の取り組みを紹介します。の定住促進」の取り組みを紹介します。平成33年度に、行政、事業所、地域、平成33年度に、行政、事業所、地域、定住意識の高揚を図り、官民が一体と定住意識の高揚を図り、官民が一体と定住意識の高揚を図り、官民が一体と定住意識の高揚を図り、官民が一体と定住意識の高揚を図り、官民が一体と定住意識の高揚を図り、官民が一体と方では、事業所ネットワークを活用特に、事業所ネットワークを活用りた定住の促進やリーターン者(移住した定住の促進やリーターン者(移住した定住の促進やリーターン者(移住ある)を増やすための事業を強化しています。

を目指した取り組みを行っています。都市部等に居住する町出身者と町内在る「ふるさと暮らしセミナー」の開催、阪で若狭町の魅力や定住情報を説明す阪で若狭町の魅力や定住情報を説明す

との連携 ふるさと回帰支援センター

ふるさと回帰支援センターは、条

PO法人です。 希望する大都市生活者の移住を支援する日的で、2002年に設立されたN

ています。 暮らし(移住)の情報提供と相談を行っ住への支援と連携し、都市住民に田舎住への支援と連携し、都市住民に田舎

ターに出向させました。 とうした取り組みが、若狭町が進める定住促進の施策と共通しており、 中成23年4月から職員との思いから、 平成23年4月から職員との思いから、 平成23年4月から職員

構築できたと思っています。利点を活かし、幅広いネットワークが的には約900の自治体の情報が入るンターの会員となっているため、間接ンターの会員となっているため、間接

もちろん初めてのことでした。NPO法人に職員を出向させるのは、

ます。いう観点から2つの事例を紹介いたしいう観点から2つの事例を紹介いたしてこで、若狭町と東京をつなぐと

若女将インターン

民宿にインターンシップに入り、仕事市部在住の女子大学生が若狭町の漁師若女将インターン事業は、主に都

ものです。

お表明には約100軒の民宿があり、朝獲れの新鮮な旬の魚、宿の主人り、朝獲れの新鮮な旬の魚、宿の主人を女将の家族的なおもてなしが最大のな方面から多くのリピーターが訪れて京方面から多くのリピーターが訪れて



森下 裕町長(中央)

などの提案を行いました。 れどの社会人に参加いただき、それぞれ名の社会人に参加いただき、それぞれが1人ずつ1軒の宿に入り、インターンを行うとともにSNSで若狭町の魅いを発信し、最終日には今後の集客案

て、若狭町のPRに一役かってくれては接点のない首都圏の学生と若狭町では接点のない首都圏の学生と若狭町のPRの場をください」との提案があのPRの場をください」との提案があり、現在も若狭町観光サポーターとしり、現在も若狭町観光サポーターとしり、現在も若狭町観光サポーターとしり、現在も若狭町観光サポーターとして、若狭町のPRに一役かってくれて



▶女将とともに夕食の準備をする

◀インターンの様子



います。

ることを楽しみに待っています。 のふるさととして、また帰郷してくれ 彼女たちにとって、若狭町を第2

東京若狭会

24年2月に発足しました。 2つ目の「東京若狭会」 は、 平成

少しずつ拡大しています。 現在、会員は約30人ですが、口コミで ベントに協力してくれたりしています。 都圏で行われる若狭町の特産品販売イ 定期的に集まって親睦を深めたり、首 る若狭町出身の方で構成する団体で、 東京を中心に首都圏に生活してい

ことです。職場も住む場所も違う人々 ふるさとを応援してくれるのは心強い 年代は30~40代が多く、若い力が

> います。 が「東京若狭会」と 広がり、また新たな により、活動の場が いう形で集まること るきっかけとなって **人脈の構築につなが**

仲間たち。東京若狭 会の会合では、私た 頑張ってくれている 狭町を離れ、元気で 遠くふるさと若

くれます。 告塔となって役立ちたいと胸を張って 自信と誇りを持って、若狭町の為に広 れてみて改めて感じる魅力ある地域に ちのふるさと若狭町の話に始まり、離

拍手を送り、これからもますます活躍 されることを願っています。 頼もしい仲間たち、若者に大きな

増加にむけて 今後のさらなる交流人口の

多くの地方都市が抱える問題に直面し よる人口減少、長引く景気低迷など、 ているのも事実です。 て発展してきましたが、少子高齢化に 若狭町は古くから交通の要衝とし しかしながら、若狭町にとっての

明るい展望も開けています。

▼東京若狭会による特産品販売イベント



開始に向けて事業に取り組んでおりま PAスマートインターチェンジの併用 現在は、平成30年3月に(仮称)三方 自動車道」が全線開通し、若狭町への アクセスが充実したものとなりました。 平成26年7月20日には「舞鶴若狭

誇る「ゲートボール」「グラウンド・ ル大学の行ったボーリング調査によっ 開催され、県内でも有数の競技人口を では、2006年に英国ニューカッス コルフ」の会場に指定されております。 さらには、三方五湖のひとつで、面 また平成30年には、「福井国体」が 、水深共に最大の湖である「水月湖」

> の世界標準と評価されました。 2012年の国際会議で地質学的年代 歴史を刻み続けた「年縞」が発見され、 て、過去了万年間の様々な地球環境の

や歴史文化などの魅力がいっぱいの若 と考えます。 と定住促進を強く推し進めていきたい 狭町のさらなる発展と交流人口の増加 増加の可能性を多く秘めており、自然 このように、さらなる交流人口の

思っています。 職員自身の人格の形成につながったと 都市圏での情報収集、そして派遣した つながりができ、当町の持つ魅力発信・ への職員の派遣によって、多くの人脈 最後に、ふるさと回帰支援センター

思います。 たことに感謝とお礼を申し上げたいと く元気で笑顔を絶やさず頑張ってくれ 庭を持ちながら家族の理解の中で明る 流を深めてくれたこと等、2年間、 りを持って自分の考え方をまとめ、 前例もない環境の中で、自信、 交

職員がふるさと回帰支援センターに出 くれると期待しております。 と人脈等を活用し、より一層活躍して ました。今後も同センターで得た知識 向し、若狭町発展のため尽力してくれ また、平成25年4月には二人目の

(平成25年8月5日付第2849号) 若狭町長 森下

現地レ

〜好きです! 信州 北相木〜

山村留学と移住の村

北相木村

村の公民館長として活躍していますが のです。 Iターンの先駆者として27年 前に移住してきた男性(66歳)は現在 したその日から真の仲間である村民な ターン』という言葉は存在せず、移住 もっとも今日では北相木村に『I

出され、議会においては苦渋の選択で

バーからは統合に反対する請願書が提

北相木村の現状

順位。離島を含めると少ない方から21 ない方から11番目の村(離島を除いた 馬県上野村に接しています。 日航ジャンボ機の墜落事故のあった群 番目)。長野県の東端に位置し、あの 人口わずか815名。全国でも少

ていたのか…。 かったら…現在の北相木村はどうなっ すが、もしIターン政策を行っていな にIターン政策に取組んできた成果で という村です。約20年程前から積極的 名。 Iターン者の割合がなんと20%弱 815名中、 I ターン者が150

平成22年度には小学校の全児童数が27 える会』から隣町小学校への統合に関 名まで減少し(1学年たった3名の学 ターン者の保護者を中心としたメン する請願書が提出され、また一方、 保護者を中心とした『小学校問題を考 級が3学年ありました。)、村出身者の 実は、山村留学事業の衰退に伴い、

ので、皆にはジロジロ見られたり、 移住当時を振り返ると『風貌も風貌な してくれました。 しまれなくていいよね』…と続いて話 て話し、『今移住して来る人は全然怪 そ者だって言われた』(本人談)と笑っ

を維持していることになります。 山村留学政策とIターン政策で小学校 者の子供が7名であり、言い換えれば 13名・Iターン者23名。そして村出身 小学生は総勢43名。内訳は山村留学生 人口815名の村の平成25年度の

北相木村ロゴ



"統合に関する請願書」が採択となり

択を受けて、村は一大決心をしたので でした。『統合に関する請願書』の採 育てる会が撤退したことが大きな要因 保等の問題により平成21年度をもって た山村留学事業でしたが、児童数の確 く「(財)育てる会」と共に歩んでき しさせていただきます。 昭和62年度から東京に事務局を置 山村留学事業の経過とともにお話

山村留学事業の経緯

ました。

もちろん村では、

様々な意見が出され

子どもとして生活しました。 も児童生徒15名の留学生が、

また、平成23年度からは、

· 秋に

体

が北相木村での活動停止を決定します。 確保の問題などから、 8名前後の受入を行い、小学校の活性 59年に短期で、そして同67年に「北相 村留学の制度が浸透していきました。 いう思わぬ効果も生み、村民に広く山 には「子どもの声が帰ってきた」、と ここから平成21年度までは、毎年5~ した。初年度の留学生は8名でした。 より、長期の山村留学がスタートしま 木村山村留学センター」の建物が竣丁 北相木村の山村留学事業は、 しかし平成21年に、募集児童数の 翌62年度から、(財)育てる会に 複式学級の解消に貢献し、さら (財 育てる会 昭和

▲夏には、村内にあるキャンプ場「長者の森」で川遊 びをします。

の年、10名の児童を迎え入れ、新しい も含んだ状態でしたが、結果的にはこ

-番のイベントである「体験発表

会」。各自が北相木に来て興味を持ったこと を研究して発表します。また、村の方やお世 話になった方々へ、民舞、和太鼓を披露します。

- 北相木村山村留学事業」が始まりま Uた。さらに平成24年度にはスタッフ

の山村留学制度が開始されたのです。 などにより、村直営という新しい形で

人の応募もない、という可能性

制度を利用した新しいスタッフの確保 どもの森』 視察を重ね、長野県木曽郡王滝村で山 童を預かる、 度から、こどもの森スタッフから主任 を模索し、話し合いの結果、平成23年 村留学事業を行っていた『企業組合こ ずか3名でした。このままでは、 指導員を迎えることとなりました。 こで、村当局、教育委員会では協議や 木村の山村留学は継続が難しい…。 行いました。この時の受入児童数はわ ンターは使用せず、受入農家のみで児 そこで、平成22年度については、 総務省の「地域おこし協力隊 への視察をきっかけに提携 村独自の山村留学事業を

表を行い、 子どもたちは、 験発表会」を行っていますが、ここで 練習を重ねた和太鼓と沖縄 自分で決めた研究の発



▲センター横にある畑で、毎年色々な野菜を育 てています。この時は落花生を収穫しました。

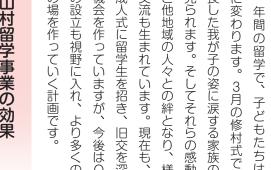
演舞エイサーの披露もあり、 人たちを感動させてくれます。 多くの大 となりました。小学生の受入児童数16

生徒17名というこれまでにない大所帯 の増員と中学生の受入を開始し、児童

で一番多い数でした。続く平成25年度 名は、この年の全国の山村留学のなか

北相木の

が見られます。そしてそれらの感動は、 流の場を作っていく計画です。 る機会を作っていますが、今後はOB の成人式に留学生を招き、旧交を深め な交流も生まれています。現在も、 村と他地域の人々との絆となり、 成長した我が子の姿に涙する家族の姿 実に変わります。3月の修村式では: 会の設立も視野に入れ、より多くの交 一年間の留学で、子どもたちは確



かせていただきます。 もたらしております。 山村留学事業は村に様々な効果を 三つ具体的に書



■学での労働体験「田んぼ作業」で、一番人農家さんに教えていただきながら、山村 大切な作業です。

数年前に、

山村留学生時代に民泊

生の少女(現在では33歳になります。) をしていた農家に遊びに来た山留卒業

合し…愛が芽生え…見事にゴールイ が、久しぶりに同級生と再会。意気投

ン!今では押しも押されぬ村を代表す



の祖父母が北相木村を大好きになって

しまい、祖父の定年退職を機に村営住

る

二つ目は、

山村留学をしていた孫

『おしどり夫婦』であります。

田舎暮らしを満喫されています。 村や地区の活動にも積極的に参加され 宅に入居し、孫と一緒に定住しました。

との1町2村での組合立となっていて、 村留学を2年間過ごし、北相木小学校 いうことでした。しかし、平成24年山 村では山村留学の受入は小学生のみと 三つ目が中学生。中学校は隣町村

▶立派に育った稲を、自分達で刈り取って

う作業をして、精米し、初めて自分達で 作ったお米を食べれる様になります

います。この後も「脱穀」「籾すり」とい

▲新聞紙や燃料を使わず、周辺にある自然の ものとマッチだけで火をおこす練習をし ています。

も統合に関する話題は立ち消えていま

子供達の冬一番の楽しみは、スキーのようです。 隣町の小海リエックススキー場にて。

3名になります。そんなに北相木村が 立中学校に入学することから中学生は 留学生として村に戻り、組合立中学校 相木村を忘れられず…2学期から山村 違ってしまいますが、嬉しいことで 好きなんだなと…。村の意図とは全く 定し、平成27年度も新たに1名が組合 日新しく中学生として1人が継続を決 に編入してしまいました。そして、昨 を卒業していった少女が…大好きな北

> りまでいきいき暮らしています。 ろには温かさがあり、子供からお年寄 の緑があります。そして、人々のここ と澄んだ空気、美味しい水、豊かな森 い村。でも、この村には…真っ青な空 そんな職員を代表して一言… 信号が一つもなく、コンビニもな

ない一念で職員も頑張っています。

小学校のない自治体にはなりたく

は松本市にあるりんご園で、収穫体験を せていただいてます。りんご園の方から、 収穫までに至る大変さを聞き、子供達は改め て、収穫できる有り難さを実感しています。

です。

ぜひ一度、

北相木村を訪れてみ

らしを考えてみませんか。今、北相木

あなたも、こんな北相木村での暮

村では田舎暮らしを応援しています。 『求む! 村民』プロジェクトが進行中

よ。合言葉は『**好きです!信州 北相木**』。 てください。きっと大好きになります

北相木村

総務企画課長

(平成26年3月31日付第2874号)

択されましたが、今現在は保護者から 議会では小学校の統合について採

現地し

地域おこし「智頭町、疎開、保険

災害を切り口とした地域間交流と

智頭町町章

自治体発!!自治体初!

800

智頭町

4

紅葉、そして冬には雪化粧と、1年を 見渡すかぎりの緑が一面に広がり、 森 が広がっています。まちの総面積 経て、鳥取砂丘の砂を育んだ〝源流の 囲は1、000m級の中国山脈の山々 岡山県との県境に位置しています。周 すめている智頭町は、鳥取県の東南部 ています。 通してまちを彩る美しい自然にあふれ ウダンツツジ、夏には清涼な緑、 には、ソメイヨシノ、シャクナゲ、ド の93%が山林で、スギをはじめとする に注いでいます。そして、長い歳月を る川が合流して千代川となって日本海 が連なり、その山峡を縫うように流れ をキャッチフレーズにまちづくりをす 「みどりの風が吹く゛疎開゛のまち」

鳥取県

员真田

災害が起こったとき、一番困るのが生 災害を切り口とした地域間交流、物流、 食事と宿泊場所の確保・提供」を行う。 隣町村提携施設での1泊3食7日分の 地域の加入者」に「智頭町内および近 を原因とする災害救助法が発令された 活場所の確保。「地震・噴火・津波等 商流による地域おこしです。地震等の 町長。「保険」と名前はついているが、



▶町内の新田集落の田んぼの風景

|疎開||保険||の発案者は寺谷誠||郎 平成23年4月から始めた「智頭町

は全国約350名の方が加入している。 は全国約350名の方が加入している。 日本に菜などの特産品をお届けする。 日本に菜などの特産品をお届けする。 日本に菜などの特産品をお届けする。 日本に菜などの特産品をお届けする。 日本に菜などの特産品をお届けする。 日本に菜はどの人で、 先着1、000名までのまた。 加入金特典として、智頭町自慢また、加入者特典として、智頭町自慢

地域に交流を、

いかと考えたとき、主たる農業従事者「農業を軸にするにはどうしたらよ

たちに光を当てよう。」は米作り、野菜作りの名人だ。この人かいなと考えた。じいさん・ばあさんのじいさん・ばあさんのじいさん・ばあさんのじいさん・ばあさんに何ができるん

たホンモノのお米や野菜を買い取る。 今まで家族で食べる分だけで、たくさ ん作っても余っていた。作った分を買い取ってもらえるとなると張り合いも でるし、ちょっとしたお小遣いになっ でるし、ちょっとしたお小遣いになっ でるし、ちょっとしたお小遣いになっ でるし、ちょっとしたお小遣いになっ でるし、ちょっとしたお小遣いになっ

▲ 智頭町自慢のこだわりのお米や野菜などの特産品

と町長。

がわいい孫に食べさせたくて作った野菜をほんの少しおすそわけ、といた野菜をほんの少しおすそわけ、といけ作って出荷するかは自由。作った野球を収穫できただけ集荷場所に持ち寄る。集荷日に集まった野菜を、みんなで作業を分担して一斉に箱詰めして加る。集荷日に集まった野菜を、みんなで作業を分担して一斉に箱詰めして加のグループ「智頭野菜新鮮組」も誕生した。みんなで作業しながら野菜をまごころ込めて作る生産者解な野菜をまごころ込めて作る生産者が野菜をまごころ込めて作る生産者のグループ「智頭野菜新鮮組」も誕生のついて話したり、この場でも人と人とのつながりが広がっている。

ンバーのおばあさん。
南天は難を転じると言ってね。」とメはね、南天の葉を上にのせて送るのよ。

の心遣いに感謝する手紙が送られてきの心遣いに感謝する手紙が送られてきた。花瓶に入れると元気を取り戻し、た。花瓶に入れると元気を取り戻し、ともに、飾られた花、届けられたお米ともに、飾られた花、届けられたお米と野菜、それを手に喜ぶ子どもたちのと野菜、それを手に喜ぶ子どもたちのと野菜、それを手に喜ぶ子どもたちのいが、電話や手紙をいただくと、「あー、いが、電話や手紙をいただくと、「あー、いが、電話や手紙をいただくと、「あー、かつを受け取った加入者からは、その心遣いに感謝する手紙が送られてきる。まの方ね」と親しみがわいてくる。まのの方ね」と親しみがわいてくる。まのの方ね」と親しみがわいてくる。まのの方ね」と親しみがわいてくる。ま



▶森の中でゆったりと深呼吸

▶ 智頭野菜新鮮組のメンバー

▼田舎暮らし体験住宅「いろりの家」

が子どもを床にたた



更に元気になる。と個別注文をする加入者もいる。「智い売されていて、生産者のお年寄りがいった、お米や野菜を宅配で送ってほしいた、お米や野菜を宅配で送ってほしい

様々なパンフレットやチラシ、新様々なパンフレットやチラシ、新様々なパンフレットやチラシ、新様々なパンフレットやチラシ、新様々なパンフレットやチラシ、新

智頭町でゆったりと

すぎて疲れてうつ病になる。お母さんトレスがたまる。サラリーマンが働き「災害に限らず、都会の暮らしはス

きつける。そんな都会のストレスから逃れてみんな田舎にいらっしゃい」と町長のいまいよ田舎のとで、数年前からとで、数年前からとで、数年前から

地」に認定されている。

地」に認定されている。「森林セラピー基を養成し、県内初の「森林セラピー基然空間と人々とのつながりを育むまち然空間と人々とのつながりを育むまち然空間と人々とのつながりを育むまちがといる。、森林は町の大切な財産が

そのひとつが「森林

る。

ないる、民泊協議会を立ち上げ、訪また、民泊協議会を立ち上げ、訪まれる人々のために数十軒の民泊先も確のふるさと、となるようにふれあいあのふるさと、となるようにふれる流生型プログラムを用意している。

体験ツアーを実施。国指定重要文化財と、平成23年は1回、24年は3回疎開と、平成26年は1回、4年は3回疎開

既に森林セラピーと民泊を体験し、



▲ 国指定重要文化財「石谷家住宅」

に宿泊した参加者がいた。ツアーに参 に宿泊した参加者がいた。ツアーに参 加していることを知った以前の民泊先 の人がその参加者に手紙を渡しに来て、 再会を喜び合うという光景もあった。 一度出来た縁はずっとつながっている。 民泊は、森林セラピーや疎開保険 以外でも利用されている。お酒を酌み 文わし、話に花が咲いたということも あるようだ。

舎暮らし体験住宅」も準備した。智頭考えている人が長期滞在も可能な「田町は、民泊の他に、移住や定住を



▼疎開保険チラシ

し自由に走り回ったり遊んだりする 町内9ヵ所の森のフィールドをお散歩 然環境を育ちの場とし、 その家族は滞在中に、 がある。 菜のおすそ分けや地域行事への参加な もある。数日間の滞在でも、 で過ごさせたいと数日間滞在した家族 能汚染から逃れて、子どもを安全な所 て活用できる。東日本大震災での放射 交流、トレッキング、観光の基地とし 町での住宅探し、仕事探し、 管理人や地域の人々とのふれあい 町民は外からの刺激を受ける。 訪れた人は田舎の温かさに感 智頭の豊かな自 雨でも雪でも 新鮮な野 地域との

として活躍するお母さんも、 どもがいたり、移住した人もいる。 すための政策提言組織)で提案し、 頭町の森の中で子育てできたら素晴ら に惹かれて家族で移住した一人である。 のようちえん」を立ち上げ、 ている。県境を越えて岡山から通う子 ちえん」には、半数以上が町外から通っ て運営しているもの。この「森のよう や県の支援のもと専属の保育士を雇っ 会」(住民のアイディアを町政に活か しい」と一人のお母さんが「百人委員 のようちえん まるたんぼう」は 「森のようちえん」の体験も行った。 智頭の森 事務局長

自治体発! いざという 自治体初! 災害時に 備える 「疎開保険」とは、鳥取県智頭町が独自に企画した 災害を切り口とする地域間交流、物流、商流による地域おこしです お性まいの地域で地震等の災害が起こってしまったとさ、いちばん困るのが生活場所 の確保です。そんなとき鳥取飛智領町ではストレスの多い避難所から智顗町へ"政策" の受入れをいたします。7日間智顗町で生活できる場所と食事を確保します。 THE PERSON NAMED IN 加入金について 加入者時典として 10,000円 お一人様 智頭町自慢のこだわりの お米や野菜などの特産品 をお届けします。 ちづちょう 2010年9月 智頭町 福舎に加盟 2011年7月 日本で最も美しい村」 連合に加盟 2011年7月 日日でに-基本ゲンペキーン 智護用のキャッチフレーズは「みどいの風が吹く原図のまち」。 活物感染の強く「終」と「風」に光をあて、終れる人がはったできる周しのまちとしてむ レス社会からの「独図」の受入を行っています。まらの風面積の9年以上が小様々ご 用した「森林セラビー®」が「豚のようちえんどの現極の条柱良ま」を小学機してい 🧷 智頭町 villages in japan

> ます。 こでも森が新たなつながりを生んでい町外からの新たな風が吹いている。こ

月から制度変更

いた。テレビや雑誌で取り上げられたいた。テレビや雑誌で取り上げられたが起き、PRもしばらくストップしてが起き、PRもしばらくストップしてが起き、PRもしばらくストップしてが起き、PRもしばらくストップして 可長が「智頭町、疎開、保険」の 町長が「智頭町、疎開、保険」の

平成24年1月には智頭町が加盟し平成24年1月には智頭町が加盟し来成24年1月には智頭町が加るフォレスタ虎ノ門で、疎開保険や森林セラピーのPRイベントを行った。町長がピーのPRイベントを行った。町長がピールのやり取りがあった保険の加入メールのやり取りがあった保険の加入メールのやり取りがあった保険の加入さだき、以前からの知り合いのようなただき、以前からの知り合いのようなただき、以前からの知り合いのような

目で課題もある。 疎開保険事業は開始してまだ1年

気がした。

人1万円だと入りにくいなあ。家族割「家族7人で加入したいけれど、1

か。」ているけど、家族コースはないですの。」「1人1万円となっているけど、家族コースはないですか。」「1人1万円となっ

今後も体験ツアーや交流会で、新たな 20、000円。平成25年度末時点で、 期間は加入日から1年間、新たにファ 平成24年1月から制度変更をし、 1 3 1 15、000円、3~4人コースは 人コースを設けた。2人コースは ミリー2人コースとファミリー3~4 待ってもらうのもどうかということで せや加入申込みが相次ぎ、4月まで 併せて変更することとした。問い合わ なっていたが、ニーズが多いことから、 も、年度途中で加入しても3月までと 家族コースの検討を行った。 額がネックになっているようなので、 で2~4件加入されているケースもあ 既に夫婦や家族で加入し、 家族での加入を考えた場合に金 278人が加入している。 加入期間 1 家 加入

ください。」 険に加入し、ぜひ一度智頭町においで「いよいよ田舎の出番です!疎開保

つながりが生まれることであろう。

(平成24年11月5日付第2819号) 智頭町長 寺谷 誠一郎

現 地 レ

小さなまちの定住対策 ع いっぱい

~ LARGEST SENRYU LESSON ~ J

最も参加人数が多い川柳教室として、ギネス世界記録® に認定され、「世界一 川柳の町 久米南町」となった。

「最大の川柳教室

LARGEST SENRYU LESSON 「最大の川柳教室」達成 2014.11.9



岡山県

ずなど多くの農産物を生産しています。 フドウ、キュウリ、アスパラガス、ゆ め甘くて大粒のピオーネに代表される 心とする農業で、おいしいお米をはじ ばれています。主な産業は、米作を中 行っており、全国的に[川柳の町]と呼 また、山間部では中山間地域特有 古くから川柳によるまちづくりを

久米南町の概要

部を南北に国道53号とJR津山線が 40㎞、広域市町村圏の中核都市である 通っています。 津山市からは、南へ約2㎞、 久米南町は岡山県のほぼ中央に位 県庁所在地の岡山市から北へ約 町の中心

年度に町制施行60周年を迎えました。 併して久米南町として誕生し、平成26 寺村、龍山村、神目村の1町3村が合 昭和29年4月1日に弓削町、 誕生

> 選に 北庄 の棚田やため池があり、「日本棚田百 選ばれています。 「神之渕池」 「北庄」「上籾」の2カ所、また、 が 「ため池百選」に

環境を整備しています。 おり、高速通信によるインターネット 町全域に光ケーブル網を構築して

なぜ今定住促進なのか?

平成22年には5、296人と減少しま 勢調査では10、671人をピークに、 成24年の高齢化率は39・3%で県内2 数も10人と過去最低の数字となり、 の人口になるとの推計でした。 という、ピーク時に対して約3割程度 よれば、2040年には3、197人 した。また、人口問題研究所の発表に また、平成23年度の町内の出生者 久米南町の人口は、 昭和30年の国

久米南町町章



「カッピー」

位となっています。そこで、平成24年

を主な業務として設置しました。 取り組みや企業誘致、まちづくりなど き家情報の収集・提供、Uターン・I として、各課で行っていた定住施策を ターン希望者に向けた町のPRなどの からの移住に関する相談への対応や空 り組む「定住促進課」を新設し、町外 4月1日に人口減少・少子高齢化対策 一本化するため定住対策を専門的に取

平成24年度は、定住相談の窓口を

向上を図ってきました。 ショップを行い、定住に対する意識の 移住者と意見交換を中心としたワーク 体験ツアー」「定住促進プロジェクト 組の定住につながりました。その他に 98組の方から移住相談を受けその内の 談会に積極的に参加したことにより、 チームの設置」など、各事業で町民や も、「若者定住促進住宅の建設」「移住 本化したことや東京・大阪の定住相

まちへ 子育て世代が住みたい

住みやすい環境を整備することで を整備しました。この住宅は、設 含め、2か所11戸の若者向け住宅 した。平成25年度建設中の建物を 事態への、本町の対策は、若者が 計段階で子育て世代を交え

るなど、若者が住みやすい した整備も行いました。 を設置するなど環境に配慮 車に対応できるコンセント また、駐車場には電気自動 備や間取りで設計しました。 と感じてもらえるような設

の活用を期待しています。 さらに、家賃をおさえた町営 子どもが極端に少なくなった

たワークショップを開催す

間賃貸住宅家賃助成事業」も施 には、月額家賃の4割(上限 んでおり、今後さらなる空き家 家改修の補助との相乗効果を生 行しました。この制度は、空き の住宅に入居できなかった若者 15、000円)を交付する [民



◀子育て世代を交えたワークショップ

空き家確保のため

談があっても条件にあった物件を紹介 バンク制度」をスタートさせました。 も平成20年に「空き家・空き農地情報 た制度が全国各地で行われる中、本町 対して増える空き家。空き家を利用し い動きも生み出しました。減る人口に しかし、登録物件数が少なく、移住相 全国的な人口減少の動きは、



▼空き家再生講演会



に増加しました。 また、空き家確保のため町広報紙

6人の方から登録依頼があり、計9件 することが出来ず、相談に応じられな を同封した結果、3件だった物件数も 資産税の納付書に空き家の募集チラシ 年度は、空き家の登録物件増加を目指 いケースがありました。そこで平成25 町外にお住まいの方を対象に固定

ています。 内の方へ伝え、空き家確保に努め 載し、空き家を貸すメリットを町 と同時に空き家提供者の感想を掲 で、町内に定住した方を紹介する

活用 眠る資源ー 空き家」を

を促進すべく平成22年に「空き家 きました。そこで、空き家の活用 活用促進事業」を施行しました。 したものの、利用が無い状態が続 空き家バンク制度をスタート

平成24年度5件、平成25年度10月 年度に1件、平成23年度に4件、 交付します。利用実績は、平成22 額の4割(上限額100万円)を き家の改修に係る補助対象経費総 「空き家活用促進事業」は、

の声で、生活して初めてわかる様々な 現在で8件と制度活用者が増加しまし 声がありました。1つ目は移住者から の声を受け、対象者の規定も「転入後 に申請いただくこととなりました。 部改正をしました。改正には2つの 年未満」から「入居後1年未満」へ また、移住者や地域住民の方から 定住促進課発足以降は、多くの方

> てとらえてもらうためです。これによ 単身者や結婚を機に住む場所を探し、 が無く、賃貸物件数も多くないため、 町民からの声で、町内には不動産業者 定住にも対応できる制度となりました。 利用できることで空き家を選択肢とし 転出するケースがありました。町営の 立するケースもありました。2つ目は 談が増加傾向にあり、時には空き家バ 年あたりから町内移動や県内移動の相 応することが求められました。平成24 若者定住促進住宅以外でも、補助金を 間関係ができたことで空き家賃貸が成 ンクに登録されていないが、新たな人 いうもので、町内での移住に柔軟に対 力的な地域や空き家へ移り住みたいと ことや新たな人間関係を得て、より魅 入れる定住だけでなく、出さない

空き店舗の活用へ

町民の多くも町外で働いていますが、 町内での仕事を希望される方について 難しいのが現状です。また、大企業や 本町は交通網に多少恵まれているため の大きな課題は働く場所の確保です。 工場などの企業誘致も容易なことでは 多くの移住相談を受ける中、 就農以外で見つけることは非常に

> と考えています。 田舎で起業したい方への誘引となれば 動化することとなりました。今後も、 事業等が開業し、町内の空き店舗が流 25年10月現在で3件の申請があり、 限額200万円)を交付します。平成 年度から「起業家支援制度」を制定し 業の起業をサポートするため、平成24 住者による民宿や農業等を通じた福祉 修に係る補助対象経費総額の4割 ました。この制度は、空き店舗等の改 ありません。そこで、個人や小規模企

受け入れる地域へ

題は、 制をとることが重要となります。事実 小さな町にとって大きなテーマとなっ 地域のしきたりやつきあいを重んじる 制をとるかということです。これは、 は限界があり、地域との連携や協力体 の提供についても、行政のみの動きで 定住の妨げとなります。また、空き家 ている間は、誤解や軋轢を生み易く、 合、移住者と地域の距離が埋まるまで ています。行政のみで定住を進める場 に時間がかかります。この距離を縮め 定住施策を進める上で浮上した課 いかにして行政と地域の協力体

本町においても移住に関心が高い地域



年度は町と地域とがより連携した移住対策の取り組みとして、定た移住対策の取り組みとして、定住モデル地域を選定し、移住者が相談時から地域と関わりを持ち、地域も移住者の顔がわかるように地域の定住窓口を設置し、容さ家紹介や引っ越し支援、移空き家紹介や引っ越し支援、移住後のサポートなども行う仕組みを構築しています。また、平成25

を聞く「移住者座談会」を開催し、移住者の方から積極的に地域におる必要があるとの声を聞くことができました。今後は、移住者の方のニーズと地域の出来るサポートを調整し、町独自の定住相談のスタイルを構築していきます。

移住者を身近に

では、

行政の関与が無くとも移住者を

移住に対する先入観をなくすため、平成24年度から広報紙に移住者インタ平成24年度から広報紙に移住者インターできた方が、どのような仕事をして、とのような地域活動に参加しているのがを紹介しています。この取材は、で

ムーズに縮まっています。

地域へ移住や空き家の理解を広め

行う等、移住後も地域との距離がス者が地域の敬老会でパフォーマンスを受け入れ、地域の方が声をかけ、移住

なっています。 とや楽しいことを聞ける貴重な時間ととや楽しいことを聞ける貴重な時間ととや楽しいことを聞ける貴重な時間ととや楽しいことを聞ける貴重な時間ととの方がある。 後場 かっています。 役場 かっています。 とり かっています。

いいひと いっぱい 久米南町

年度3年目を迎えました。1年目には定住促進事業が本格化して平成26



▶移住者を交えた座談会

のメリットを伝えて定住意識の向上にはじめとし、移住者が地域へ入ることるため、空き家再生の講演会の開催を

年目には地域と連携した取り組みを行年目には地域と連携した取り組みを行い、3年目は行政と地域が連携した町の全体での定住促進を目指していきます。小さな町の定住対策は、1人の移す。小さな町の定住対策は、1人の移す。小さな町の定住対策は、1人の移す。小さな町の定住対策は、1人の移す。小さな町の定住対策は、1人の移す。小さな町の定住対策は、1人の移す。小さな町の定住がます。第5次振興計画が重要だと考えます。第5次振興計画が重要だと考えます。第5次振興計画が重要だと考えます。第5次振興計画が重要だと考えます。人口減少・少けるが、3年目は行政と地域が連携していきます。人を繋ぐまちづくりを目指しています。人を繋ぐまちづくりを目指しています。人を繋ぐまちづくりを目指しています。人を繋ぐまちづくりを目指しています。

(平成25年11月18日付第2860号)

(補足)

な魅力となりました。 継がれる町の文化が人の力で新た427人のいいひとが団結。受け427人のいいひとが団結。受け

現地レポ

地域の誇りと笑顔の好循環

ヒトが輝く元気な上毛町

町においても山間の集落ほど著しく、 まれ育った故郷にどのような未来を描 われてきました。 文化を大切に育む地域活動が盛んに行 育まれた農林産物をはじめ、古い伝統 なった上毛町では、豊かな自然環境に という客観的評価が聞かれるように くでしょうか。近年、「ヒトが元気 長期の視点で考えたとき、皆さんは牛 から10年先、あるいは50年先という中 過疎化は深刻さを増しています。これ 全国的な少子高齢化の波は、上手

画に沿った地域活動を応援するため、 補完するものとして位置付けられ、 民による地域のための計画書が完成し ました。この計画書は、町総合計画を し、上毛町コミュニティ計画という住 連携により住民ワークショップを開催 平成19年度には、早稲田大学との

継承」「交流活動」「情報発信」などの さ、であり、町の魅力であると考えます きれば、それこそが真の、上毛町らし その価値を内外に伝えていくことがで います。一人ひとりの誇りを集めて 皆さんが誇る地域の宝であると考えて いけないもの」が存在し、それは住民 活動の源には、地域の皆さんが考える ながら活動を続けています。こうした テーマで、地域の元気のために楽しみ かし、「景観保全」「安全安心」「文化 団体」は38団体。住民自らの特技を活 「大切にしたいもの」や「無くしては

福岡県



都市づくり、地域づくり、 コミュニティづくり部門受賞 「九州福岡こうげのシゴト (雇用創出)×みらいのシカ ケ(定住促進)」

平成20年度に上毛町地域づくり活動事 トの開催等の支援を行っています。 に必要な経費や情報発信、 あり、団体に対して初動3年間、活動 り団体の後方支援を目的とした制度で 業を創設しました。これは、地域づく 現在、町認定の「地域づくり活動 合同イベン

に、後継者や担い手不足は重要なテー

過疎化に伴う課題は様々ですが、

▼上毛町コミュニティ計画づくりの住民



対策が求められています。

垣根のない横断的で総合的な定住促進き続けるために、今、将来を見据えたけ継ぎ、いつまでも元気な町として輝けといえます。地域の誇りを後世に受

―キーワードは上毛町らしさ

奨励金、短期滞在体験、交流イベント進制度を掲げて、空き家バンク制度やる空き家、地方自治体は軒並み定住促る国的に、減り続ける人口、増え

利用者も増えています。
利用者も増えています。

利用者も増えています。

利用者も増えています。

利用者も増えています。

利用者も増えています。

利用者も増えています。

構築することを目的としたものです。 構築することを目的としたものです。 構築することを目的としたものです。 構築することを目的としたものです。 精築することを目的としたものです。 特徴な生活が実感できる環境 がら、住みたい上毛町推進プロジェク から、住みたい上毛町推進プロジェク から、住みたい上毛町推進プロジェク から、住みたい上毛町推進プロジェク から、住みたい上毛町推進プロジェク から、住みたい上毛町推進プロジェク を実施しています。これは、意欲あ る住民の地域活動を基盤とし、持続可 る住民の地域活動を基盤とし、持続可 る住民の地域活動を基盤とし、持続可 る住民の地域活動を基盤とし、持続可 るけい。 ですることを目的としたものです。

―コンセプトは、好循環、―住みたい上毛町推進プロジェクト

地域資源を活用した交流・暮らし・

仕事の "好循環"を作り出すために、 2つの事業を展開しています。事業の 2つの事業を展開しています。事業の に、地域貢献や町づくりに関 が生業づくりの事業「こうげまち雇用い生業づくりの事業「こうげまち雇用い生業づくりの事業」でうけまち雇用います。事業のである都市住民などを誘致する事業心のある都市住民などを誘致する事業のある都市住民などを誘致する事業ので、

―個性を活かした生業づくり―(1)こうげまち雇用続々プロジェクト

工会、地域づくり協議会などで構成、不成4年2月設立)が主体となり、厚平成4年2月設立)が主体となり、厚生労働省の実践型地域雇用創造事業を生労働省の実践型地域雇用創造事業を生労働省の実践型地域雇用創造事業を生労働省の実践型地域雇用創造を応援する(=商売繁盛のための人材育成)ことで、上毛町らしい雇用創出を目指しています。

います。ここで磨かれた商品や人材な家が、講師としてアドバイスを行ってや建築家、デザイナーなどの外部専門品化するための知識や技術を、料理家が重算であるための知識や技術を、料理家を開催し、既にある原石(=農林産物を開催し、既にある原石(=農林産物を開催し、既にある原石(=農林産物を開催し、既にある原石(=農林産物を開催し、民種研修やイベント

ことを目標としています。用が生まれるという好循環が定着する届け、相応の対価が得られることで雇どを上毛町のブランドとして消費者に

平成25年度の成果としては、グリー平成25年度の成果としては、山野東上有田地区で、5軒が旅館業法の民東上有田地区で、5軒が旅館業法の民の体験プログラムの研究を行っています。

廃校跡地活用の交流センター・NPO農業者・特産「川底柿」の生産組合・



▶研修会の様子「ブログを活用した情報

◀「山野草のフィールドワーク」の様子



法人などの地域団体、さらには、から法人などの地域団体、さらには、から法者舗醤油蔵などの事業所も参加しています。研修では、それぞれコンセプトワークを通じて素材や活動の価値を探り、課題の抽出と目標設定などを行っています。参加者自らが活性化への意欲を持ち主体的にステップアップの意欲を持ち主体的にステップアップできるよう、サポートを行っています。

②お試し居住プロジェクト

させる取り組みとして、〝上毛町暮らの目線で掘り起し、町の活性化を加速上毛町の魅力や課題などを外から

し、の居住体験プログラム「上毛町ワーレ、の居住体験プログラム「上毛町ワートングステイ」を実施しています。上半ングステイ」を実施しています。上半ングステイ」を実施しています。上半のの本値な意見や提案などを定住促からの率値な意見や提案などを定住促からの率値な意見や提案などを定住促がらの率値な意見やにより、上毛町らしい、個性を活かしたより、上毛町らしい、個性を活かしたより、上毛町らしい、個性を活かした。居住体験手探りでスタートしました。居住体験手探りでスタートしました。居住体験手探りでスタートしました。居住体験手探りでスタートしました。居住体験手探りでスタートしました。居住体験手探りでスタートしました。居住体験がらの変がある。

のませんが、特徴としては、①インターりませんが、特徴としては、①インターネット環境さえあれば場所を選ばない仕事(一下関連事業者やデザイナーなど)をしている人、かつ、②町づくりをしていることです。その理由としては、①上毛町における新しい働き方のため、上毛町における新しい働き方のため、上毛町における新しい働き方のため、上毛町における新しい働き方のため、上毛町における新しい働き方のため、上毛町における新しい働き方のため、上毛町における新しい働き方のモデルづくりを模索しています。②働き方や暮らし方など、田舎に対することです。そのでは、①上毛町における新しいものを関係を選ばない。

います。加したい」という都会の若者は増えて関わる仕事がしたい」「町づくりに参多く見られるように、実際に「地域と

でも元気に活躍できる仕組みが必要だ何よりもまず、地域住民がいつま



▼ワーキングステイ参加者が制作したガ



▶居住体験物件[雁股庵]

れる制度を目指しました。らも現実的で、より大きな効果が生まということを念頭に、突飛でありなが

光ガイドブックを自主的に制作するな グスペースとして開放しました。また、 町に提言することを参加条件としてい とおり、働きながら暮らす、ことに重 れる方も現れています。 さらに実際に上毛町への移住を希望さ ど、想像以上の成果に繋がっています。 カメラマンが「KOUGE」という観 ワーキングステイ参加者の一人である 議会が取り組み、事務所をコワーキン 整備については、すぐに地域づくり協 舎に不足がちなインターネット環境の ただくことができました。中でも、 づくりに至るまで、具体的な提案をい ます。その結果、上毛町の資源を活か ブな発想とそれぞれのスキルに応じて、 仕事の持ち込みに加え、クリエイティ 点を置いたもので、体験参加者自らの した交流・子育て・教育・通信・空間 ワーキングステイとは、その名の

しました。特に、平成24年度は3組のとっても、新たな気づきや刺激となり、外部人材積極誘致の気運が高まってい外部人材積極誘致の気運が高まっていいがあり、

モデルづくりの確かな一歩となってい となりました。新しい上毛町暮らしの 募集に対して20組の応募があり、話題

田舎暮らし研究村構想 好循環による笑顔の連鎖

適宜、町に相応しいプロジェクトを提 専門性や活力、客観性を取り入れる仕 みたい上毛町推進プロジェクトの核と 研究村構想」がスタートしました。住 ジェクトの発展形として「田舎暮らし 案し、実施しています。 において、新しいアイデアとともに、 促進することで、多様化する現代社会 的な外部人材のニーズのマッチングを ますます深刻化する地域課題と、能動 掛けをビジョンとともに示しています。 、好循環、を実現するために、外部の なる構想でもありコンセプトである 平成25年度から、お試し居住プロ

という分母で横断的な取り組みを促進 全て賑わい創出の源であり、 の創出・空き家の活用など、これらは 力を地域住民の誇りと自信に変えるこ します。目指すのは、埋もれている魅 商売繁盛アドバイス・新しいビジネス 例えば、農業応援・担い手育成 》 定住

> 顔の連鎖、へと繋がっていくこと、そ を同時多発的に蒔き、やがて大きな、笑 とです。小さな好循環を起こす、種 れが構想の研究テーマです。

①お試し居住の拠点づくり「田舎暮 [構想に掲げるプロジェクトの例] らし研究サロンの開設・運営」

できます。研究サロンは、交流・移住 サロンを開設します。ここからは、遠 く周防灘から山口県まで見渡すことが しい眺望を有する東上有田地区に研究 都市部との交流が盛んで、素晴ら



▶田舎暮らし研究サロン「改修中の古民家_

てスタッフ(研究員)が常駐し、地域 域で暮らすことへの理解を深め、これ 放していきます。 体験ができる場所として広く一般に開 が、いつでも好きなときに交流や文化 加者などが最初に訪れる ^入口 、 とし 新しいアイディアと共に皆さんで考え からの田舎での暮らし方や働き方を、 る場所です。移住希望者や交流体験参 `の橋渡し(紹介)を行います。誰も

として、地域内外のあらゆる分野にお イベントなども開催します。 ク)〟を目指し、定期的に、研修会や いて〝頼れる拠点(田舎のシンクタン また、様々な専門家が集まる場所

①学生と地域による空間づくり

指しています。 修を通じて、多くの方々に愛着を持っ の改修を、学生と地域が参加する教育 古民家を活用します。今回は、古民家 き家になっていた築100年を超える て親しんでいただける空間づくりを目 プログラムとして実施しています。改 研究サロンの設置には、長年、空

る8人)が、建築士に学びながら、設 北九州を中心に建築学科などに在籍す 現在、公募で集まった大学生(福岡

> ◀田舎暮らし研究サロンの設置「町長に 対するプレゼンテーション」

定住促進のためのシンボルであり、地



間になるよう、大学生がいろいろな方 内外の皆さんにとって利用しやすい空 計から施工までを行っています。地域 づくりとしても期待されています。 この取り組みは、空き家活用のモデル 約1カ月間、 大学生を支えています。2月下旬から ました。地域の方もサポーターとして 3回行い、設計や施工準備を行ってき ます。これまで2泊3日の現地合宿を に聞き取り調査をし、議論を重ねてい 施工合宿を行う予定です。

②例えば、 田舎への移住をじっくり考

ものにはズレがあることも多いようで 民が求めるものと、 安は受け入れる側も同様です。 不安も抱えています。そして、その不 地域との関係づくりなど様々な課題や るためには、住居や仕事だけでなく、 住を希望する人が増えています。 東日本大震災以後、 新しい土地に転居して暮らし続け 大都市を離れた安全な場所へ移 移住者の思い描く 自然豊かな場 地域住 一方

います。 取り組んでいくことが、今求められて プロセスを皆さんと一緒にじっくりと 性が見えてきます。 貸したり移住を受け入れたりする可能 信頼関係が生まれて初めて、 きっかけにお互いが顔見知りになり していきたいと考えています。 地域に望まれる形での移住をお手伝い 移住希望の方との橋渡しをしながら 研究サロンでは、 その時間のかかる 地域の皆さんと 空き家を

②体験居住の随時受け入れ「田舎の 新しいワークスタイルの検証.

機会を提供し、上毛町において新しい 舎の暮らしと働く体験ができる

> 働き方を検証するワーキングステイを を図ります。 より現実的なファンとリピーターの増 施策にフィードバックするとともに、 続、発展させていきます。成果は、

③働き方や暮らし方の提示「田舎に 能動的な人が集まる情報発信

に伝え、 想の ″考え方〟 町に必要な人材を呼び込む や が動きが を的

> 者など〝上毛町暮らし〞の実践者を中 を戦略的に発信していきます。 構築します。移住や交流、定住施策の ために、 ―タルサイト化を視野に、 全国の関心層に届くコンテンツ 奇抜で斬新なウェブサイトを Iターン

(4)こうげの寺子屋/弟子入りプ ジェクト「田舎と都市住民が めることの合致 求 口

他

研修・地域貢献など、 就農・起業・体験・ 中心となるプロジェ との橋渡しをシステ きます。 マッチングさせてい 域 プなど (=師匠) 農業者や加工グルー タベース化し、町の 数々のニーズをデー クトです。 くりとともに構想の ム化します。 (=弟子)を対象に、 が抱える課題 地域と都市 都市住民 拠点づ 住民 地

に交流し、 域の皆さんと活発 町を訪れる方が、 互いに助

> ています け合い、 の仕組みをつくることを将来目標とし 気なまち、を実現する ことを短期目標とし、゛いつまでも元 仕掛けから仕組みの定着 刺激し合うきっかけをつくる 〝笑顔の好循環

 \bigcirc 考えています。また、 制を構築することができて初めて 再認識するとともに、 えています。 所と比較するようなものではないと考 続けていきます。 みたい上毛町推進プロジェクトは、 波及していくものと考えています。 まれることで、その仕組みが定着. ティは一定の流れに沿って動き続けて つまでも元気な上毛町」 は輝いています。そこに持続可能な体 誇りに思う人が、活き活きしている町 ことが大切だと考えています。地域を の価値を皆さんで共有し、 ます。 田舎の魅力は地域の個性であり、 「きっかけ」となる仕掛けを提案 地域を中心とした好循環が生 自らの足下にある魅力を 地域のコミュ 、上毛町らしさ、 が実現すると 伝えていく

(平成26年2月10日付第2869号) 丰町 企画情報課

▲田舎暮らし研究村構想「概要図」

八が変わることで社会が変わっていく仕組づくり~

空き店舗等再生による



れています。 たしており、交通の要衝としても知ら 西部への玄関口として重要な役割を果 の分岐点となっていることから、県南 車する肥前山口駅を有していることや、 道路網においても国道34号・207号 佐世保線の分岐駅として特急電車が停 さらに、本町は、 JR長崎本線

佐賀県

戦後の石炭産業の発展により炭鉱の町 行。昭和18年に杵島炭砿5坑が開坑し 歴史的には、昭和16年に町制を施

江北町の概要

担っています。 斜面をなした中山間山麓地帯で、一連 の山並みが東西に走っています。また、 旧長崎街道を境に、北部は緩やかな南 位置しています。地勢は、東西に走る 占めており、穀倉白石平野の一角を 南部は平坦地で、その大部分を農地で 江北町は、佐賀県のほぼ中央部に

和45年国勢調査)まで減少していきま

ていくとともに人口も10、546(昭

ルギー革命に伴い、石炭産業が衰退し

でしたが、昭和30年代後半からのエネ

は16、379人(昭和35年国勢調査) として繁栄してきました。当時の人口

9、800人前後で推移しています。 快適で住みよい豊かなまちづくりを進 かかり、平成2年以降はほぼ横ばいの めていくことで、人口減少に歯止めが 産業基盤の整備、下水道の整備に努め、 通信網の整備、企業誘致の推進、農・ ち早く町の活性化を図るべく、交通 その後も人口流出が続くものの、い

取組の動機

年4月現在 092人が生活しています。(平成24 766人の21・4%にあたる2、 本町の上小田地区は、町の総人口9、

ご当地キャラクター

「ビッキー」

の進展による人口減少、 いましたが、少子高齢化 となりつつありました。 といった地域課題が顕著 家や空き店舗の増加など 買い物弱者の増加、空き 保護者の交流の場の減少 放課後児童の居場所不足 コミュニティの希薄化、 の活動の場の減少、地域 独居老人の増加、高齢者 立地し、賑わいを見せて 娯楽施設や商店も数多く 最盛期には映画館などの このような中、一見、 この地区は、炭鉱の

も、その間取りや利用条 な空き家や空き店舗など ス要素として見られがち この地区にとってマイナ

ら実践しています。 立再生緊急対策事業)を活用しています。 自立活性化推進交付金(過疎集落等自 この取組には、総務省の過疎集落等

き店舗を活用した複合拠点整備と多様 件を変えることによって、それらが地 な住民サービスの提供を平成25年度か 性が出てくるものと考え、空き家や空 区の活動拠点として生まれ変わる可能

地区住民の交流スペースとして活用し 若者の知恵と行動力を地域活性化

◀高校生ケーキカフェ「サノ・ボヌール」

▼交流スペース「おだ・ぷら~ざ」







間半でケーキ (4種類:100食) が 校食品科学科の生徒40名が協議を重ね を平成25年7月から毎月1回(土曜日) 福という意味:高校生がネーミング) 開催しています。カフェ開催日は2時 ケーキカフェ「サノ・ボヌール」(サ このスペースで県内初となる高校生 に活かすために、町と佐賀農業高等学 /=佐農、ボヌール=フランス語で幸

☆空き店舗を改修した地区住民の

取組の内容

交流スペース

空き店舗(旧金物屋)を改修して、

利用) 水・金曜日には地区住民の協力を得て 完売するほどの盛況がりです。 ことができました。(1日平均50人が 住民の憩いのスペースとして活用する ラムネを販売。子どもや高齢者、地区 子、くじ、ところてん、アップルパイ 昔懐かしいお店を再現。かき氷、駄菓 また、このスペースでは、平日の月

▼遊ぶ前にみんなで宿題

◀みんなでお好み焼き会の準備

▼iPadを活用した高齢者と大学生の交流

▼地域おこし協力隊による出前講座













ができるよう協議を重ねているところ 今後も季節に応じたサービス提供

☆空き家を活用した子育て支援と 定住促進

務省の「地域おこし協力隊制度」を導 ビスの提供を実践していくために、総 用した複合拠点整備と多様な住民サー 本町では、空き家や空き店舗を活

めに「空き家バンク」の整備、地域お

らに、この場所を子育てママさんのサ 員の企画・運営により空き家を利用し から2名の隊員を採用しています。 居場所づくり)を実施しています。さ て「放課後こどもクラブ」(子どもの また、移住希望への情報提供のた としても利用していく予定です。 (未就園児保護者の交流・相談の 福岡県北九州市と宮城県仙台市

> です。 らし体験ツアー」なども現在、検討中 こし協力隊員の企画による「空き家暮

> > 地区をフィールドとした

また、今回の上小田

☆空き店舗を改修した高齢者の居 場所づくりと活動の場の提供

州大学短期大学部生活福祉学科の教授 ビスの提供の一環として、3月に西九 用した複合拠点整備と多様な住民サー 本町では、空き家や空き店舗を活

> ます。 健康などの講演、卓上 安全な高齢者サロンとし 修し、高齢者にやさしい 見などを集約。10月に空 で「出前講座」を実施し 4月からは地域おこし協 を実施しました。その後、 ための事業検証(食育 高齢者サロンを開設する 及び学生の協力を得て、 て活用したいと思ってい き店舗(旧雑貨屋)を改 て高齢者の方々からの意 力隊員が各地区の老人会 た交流、買い物代行など) ゲーム、iPadを活用し

民とが連携した企画・運営を推進して ト事業は、町(地域おこし協力隊員含 高齢者支援及び子育て支援などのソフ いきたいと考えています。 に努めるともに、その対応策を探って いくことで、地域政策課題の現状把握 む)、西九州大学短期大学部、地区住

☆古民家を活用したまち づくり座談会

▼まちづくり座談会

づくり座談会」を開催して ン、高校生ケーキカフェ開 が3年ぶりにリニューアル す。ここでは、空き家や空 して(手作りパン屋オープ の立案で、休止されていた います。また、この座談会 くために、月に1回「まち ト事業を企画・実践してい 区の活性化につながるソフ き店舗を活用した上小田地 た築70年の古民家がありま 部分は自分たちで改修され 夫婦が、自分たちでできる から移住された家具職人の 「長崎街道・小田宿まつり」 上小田地区には、 町外

るために、こちらの離れを利用させて 店、学生による露店運営、ものづくり も開催しています。 いただき「空き家再生塾」(参加自由) 家再生と生活スタイルを紹介・PRす 地域の活性化に貢献できたと思います。 ワークショップなど)開催することで、 さらに、セルフビルドによる空き

職人、手作りパン屋起業家、陶芸家、デ この座談会のメンバー構成は、 家具



ザイナー、カメラマン、新聞記者、テレ

たことに感謝しています。 にステキな人がたくさん居ます。ただそ 多岐にわたっています。地域には、本当 長、県職員、町職員など町内外も問わず ビ局社員、NPO代表、住職兼保育園園 のある「地域資源」の存在に気付かされ れが見えてなかったり、繋がってなかっ されたことで、「人」というとても意味 たりしていましたが、この座談会が開催

▼空き家再生塾



今後の課題

空き店舗を活用した住民サービスの什 年度はこの地域社会における空き家 や空き店舗を活用した複合拠点整備と 化のための仕組づくりであり、平成25 させました。紹介した取組は地域活性 多様な住民サービスの提供をスタート 本町では、平成25年度から空き家

> 必要があると思っています。 に安心して利用できるものにしていく 組を確実なものとし、地区住民が気軽

ていく必要があります。 今後は、人材・組織育成面の充実を図っ 必要となってくると考えていますので、 に立って実践できるリーダーと組織が この取組の趣旨を十分に理解し、先頭 なくてはなりません。そのためには、 域全体で取り組むことのできるもので には、地域の人に理解してもらい、 未来につながっていくものとするため はなく、今までの事業の補填でもない また、この取組を一過性のもので

思っています。 地区にも浸透していくのではないかと 舗再生のモデルケースとして町内の他 持ちが共有できれば、空き家・空き店 組(取組)を地区住民に知ってもらい 「自らの地域を良くしたい」という気 平成25年度に種をまいた今回の仕

(平成25年10月28日付第2858号) 江北町長 田中 源